

# 東京2020オリンピック・パラリンピック

## 教育実施校「ようい、ドン！」

### ① 【はじめに】

武蔵野東小学校は2018年度より、東京2020オリンピック・パラリンピック教育実施校に認証されました。これにより「東京2020教育プログラム」(愛称：ようい、ドン!)を実施することにより、その目的及び基本的な考え方である、オリンピックの価値、パラリンピックの価値、スポーツの価値について学習できる機会を授業や学校行事の年間指導計画に盛り込みました。

オリンピック・パラリンピック開催期間のみ盛り上がる一過性のものではなく、子どもたちの心にレガシー(遺産)を残せるものとするため取り組んでいきます。

東京2020教育プログラム「ようい、ドン！」を通じて培っていけるレガシーは大きく3つあります。

- ① 自信と勇気
- ② 多様性の理解
- ③ 主体的、積極的な社会参画

### ② 【2018年度の指導計画について】

#### <総合>

(担当：体育科) 国際パラリンピック委員会公認教材「I'mPOSSIBLE」  
(アーム・ポッシブル)のパラリンピック教材を用いて、パラリンピックについての理解を深める。

(担当：英語科)「国際理解教室」の中で、オリンピック・パラリンピックの歴史、競技、世界の国のことについて学ぶ。

## <教科>

【図工】オリンピックをテーマとした共同制作などの企画を立てる

【英語】世界の国について学ぶ。(国旗、場所、言語、世界遺産など)  
オリンピック・パラリンピックの競技名や用語などを英語で学ぶ。

I O C、J O Cのホームページを英語で読む。

興味をもった国や競技についてまとめ、学園祭で展示する。

【音楽】世界の国の音楽を鑑賞する。

(国歌やその国を代表する歌や器楽、民族音楽などに触れる)

【体育】

(高学年体育科) A B組の授業の中でシッティングバレーボールの体験。

(C D E 体育又はクラス体育) オリンピック・パラリンピック競技に挑戦

## <行事>

【盆踊り】 東京五輪音頭— 2 0 2 0 —を全校で踊る

【体育祭】 学年競技 (A組～E組の合同競技)

【学園祭】 英語科、社会科、図工科でオリンピック・パラリンピック  
学習の取り組みの発表

## <その他>

【友愛会】

(体育部会)後期の活動で、東京2020大会についての広報活動を行う。

【クラブ活動】

(英語クラブ) オリンピック・パラリンピックの競技などを紹介する  
ポスターを作成し、校内に掲示する。

